

第5学年国語科学習指導案

平成28年1月20日(水) 5校時

5年(男子20名 女子21名 計41名) 本時 1/9

授業者 池谷 康史

上田 浩稔

- 1 **単元名** リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動
教材名 「伝えよう、委員会活動」(東京書籍5年)

2 単元の目標

- 所属する委員会について自分が考えたことを伝えたいという願いをもち、それが伝わるようにグラフや表、写真、考えたことなどを関係付けながら、効果的にリーフレットに書き表そうとしている。(関心・意欲・態度)
- 自分の考えが明確になるように活動の内容や結果、活動のまとめなど、リーフレットに必要な構成や配置の効果について考えることができる。(B 書くこと イ)
- 自分の考えが伝わるように、端的に記述する部分と、取り上げて記述する部分とを区別して書くことができる。(B 書くこと ウ)
- 文や文章にはいろいろな構成があることについて理解し、リーフレットの構成を考えて書くことができる。(言(1)イ(キ))

3 単元について

(1) 単元観

①本単元で取り上げる主な指導事項

本単元は、小学校学習指導要領・国語の第5学年及び第6学年「B 書くこと」の指導事項「イ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えること。」と「ウ 事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。」を取り上げて指導する。

②単元を貫く言語活動とその特徴

「B 書くこと」の言語活動例「イ 自分の課題について調べ、意見を記述した文章や活動を報告した文章などを書いたり編集したりすること。」を具体化した、「リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動」という言語活動を位置付ける。ここで取り上げる「リーフレット」は、これまでの委員会活動を振り返り、自らの経験をもとに、活動の目的や内容、その結果などを含めた経緯を事実として具体的かつ正確に書いたものである。また、活動の中で考えたことや活動を振り返っての思いも自分の言葉で表現していく。また、今回伝える対象は4年生である。来年度、委員会活動に参加する4年生にそれぞれの委員会がどのような活動をしているのか知ってもらうという明確な目的意識と相手意識をもたせることで意欲的に取り組んでいくと考えられる。また、自らの委員会活動の体験と文章の内容とを結び付けて書き進めていくであろう。

本教材では、書く力を高めるために来年度委員会活動に参加する4年生に一人ひとりが今年度所属している委員会の魅力や意義を紹介するリーフレットを作る活動を行う。4年生に委員会の魅力や意義を紹介することで、4年生が委員会の大切さを理解し、委員会活動への意欲を高めることができる。また、活動の目的や内容、その結果が相手に伝わりやすいリーフレットを作らなければならないという義務感や責任感を児童に与えることができるのではないかと考える。4年生に伝わりやすいリーフレットにするためには、文章全体の構成や配置、資料の活用などに工夫が必要になり、「自分の考えを表現できるリーフレットの構成や配置の効果について考えること」(B 書くこと イ)、「事実と感想、意見などの違いを意識し、目的や意図に応じてこれらを簡単に書いたり、詳しく書いたりすること」(B 書くこと ウ)の実現につながると考えられる。

(2) 児童観

児童は、4年6月の「みんなで新聞を作ろう」で、新聞の特徴をとらえ、お家の人や地

域の人に自分たちの学校での取り組みが伝わるように割り付けや見出しを考え、伝えたいことの内容を明確にしながらか新聞を作る学習を行った。一番伝えたいことを明確にすることはできたが、記事を書く時に事実だけになり、自分の思ったことや感じたことをうまく表現できない児童もいた。5年6月の「新聞記事を読み比べよう」では、記事と写真との関係に注意しながら新聞記事を読み比べ、書き手の意図を読み取る学習を行った。その結果、書き手の意図によって写真や見出しに違いがあることは理解することができたが、書き手の意図については読み取れない児童がいた。9月の「資料を生かして考えたことを書こう」では、資料から情報を読み取り、読み取った情報を活用して、文章を書いたり資料を選択したりする学習を行った。その際、資料を読み取ることはできても、資料を自らの表現に活用することについては苦手意識をもつ児童の姿が見られた。標準学力調査の結果を見ると、書く領域では目標値・全国平均を上回る結果であったが、文の構成（主語・述語・修飾語）、指示語についての理解に弱さが見られた。

そこで、リーフレットを作る活動を通して、所属する委員会の活動の中で何を一番に伝えたいのか、何を書けば所属する委員会の魅力や意義が伝わるのかを明確にさせたい。また、読み手を意識し、資料を活用して表現する方法や書こうとする文章の種類、目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えて書く力を身に付けさせたい。このことが、6年の思いを伝える文章を書くことにつながると考えられる。

(3) 指導観

本単元を進めるにあたって、委員会活動（後期）をスタートする際に、国語の学習で所属する委員会活動のことを取り扱うことを児童に知らせる。どんな活動をしているのか、何のためにその活動を行っているのかなど所属する委員会の役割・大切さを意識しながら日々の活動に取り組ませていく。

第一次では、これまでに作ったリーフレットのことや昨年度、自分たちが5年生に紹介してもらった委員会活動のことを想起させ、「今度は自分たちの番だ!」というように本教材への興味・関心を高め、「リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動」という学習の見通しをもつ。

第二次からは、A・Bワンセット方式をとり、教科書に掲示されている「石川さんの活動報告」や実際出回っているいろいろなリーフレットを使って、リーフレットの形式や特徴、（キャッチフレーズ、活動内容、順序、配置、見出し、資料等）を理解させ、4年生に一番伝えたいことは何か、そのためには記事をどのように割り付けし、まとめればよいか考えさせる。A・Bワンセット方式をとったのは、一斉指導と自力解決を連動することにより教科書教材での学習でイメージを膨らませ、そのことを即座にリーフレット作りに生かすことができると考えたからである。リーフレットに載せる内容は、①委員会の紹介、②活動内容と結果、③活動のまとめ、の3つである。①については、キャッチフレーズを付けて所属する委員会の特徴を示す。②については、所属する委員会の活動の中で、どの活動をメインに報告するのか、なぜその活動を一番に報告したいのか自分の思いや考えを明確にしながらか活動報告を書かせる。③については、所属する委員会の仕事を実際にやっている中での自分の変容や気づきを入れて、委員会の魅力や意義を4年生に伝えられる文章に書きまとめさせる。

第三次では、完成したリーフレットをもとに、所属する委員会活動を4年生に伝える。伝えた後には、4年生から意見や感想などを付箋に書いてもらう。その付箋をもとに作ったリーフレットで、自分の思いや考えが4年生に伝わったのか振り返る。学習後も家庭学習でのリーフレット作りを行ったり、総合的な学習の時間や社会科での情報活用・災害防止・公害防止などの調べた内容をまとめたり他教科への広がり、つながりを意識させていきたい。

※交流する前に4年生には、委員会についてのアンケートにこたえてもらった。（現在、入ってみたい委員会はありますか？）
交流後にも入ってみたい委員会をこたえてもらった。（ワークシートあり）

本時では、自分たちが5年生に紹介してもらった委員会活動のことを想起させ、教師がある委員会のことを口頭で紹介した後、教師作成のBADモデルのリーフレットを見せる。そして、教師が紹介する委員会の活動内容や教師の一番伝えたいことが読み手に伝わるのか考える学習を行う。リーフレットは、一番伝えたいことは何か、どこに書いてあるかが配置によって理解できたりするため、書き手にとっても読み手にとっても構成というものが明確に考えやすい。なぜ伝わりと思ったのか、また、なぜ伝わりにくいと思ったのか、理由をノートに書き、それをもとに全体で交流する。その際、言語活動の質の高まりをねらう。既習の内容（新聞作り）や身の回りの生活の中（広告、宣伝）のことなど自分なりの根拠をもって交流させる。その中で、「〇〇君はこう言っていますが、●●さんはどう思いますか。」と意図的に指名し、友だちと自分の考えを比較させる。伝わらないと思ったことは同じだけど、その理由が違っていたり、自分の考えを振り返るきっかけにし、子ども同士がつながりのある意見交流を仕組む。そのことが一番伝えたいことをどのようにリーフレットに表すとよいのか、文章全体の構成の効果を考えるきっかけになり、次時のリーフレットの形式や特徴をおさえる学習につながると考える。

(4) 研究テーマとの関連

主体的に児童が学ぶためには、与えられた指示に従って学習を進めるだけではなく、児童自身が単元を通して学ぶ目的をもち、見通しをもって言語活動を進めていく展開していく必要がある。そこで、導入では、教師が作成したBADモデルのリーフレットを提示し、書き手の意図が伝わりにくいのはなぜか考えることで、自分の考えを明確に表現するためには、文章全体の構成を考える必要があることに気付かせ、単元のゴールイメージをつかませる。単元全体の学習の見通しをもたせることで目的意識をもち、4年生に分かりやすく伝えたいという思いをもたせて学習に取り組ませたい。児童は、所属する委員会の魅力や意義を伝えるためにリーフレット作りを主体的に進めていくと考えられる。

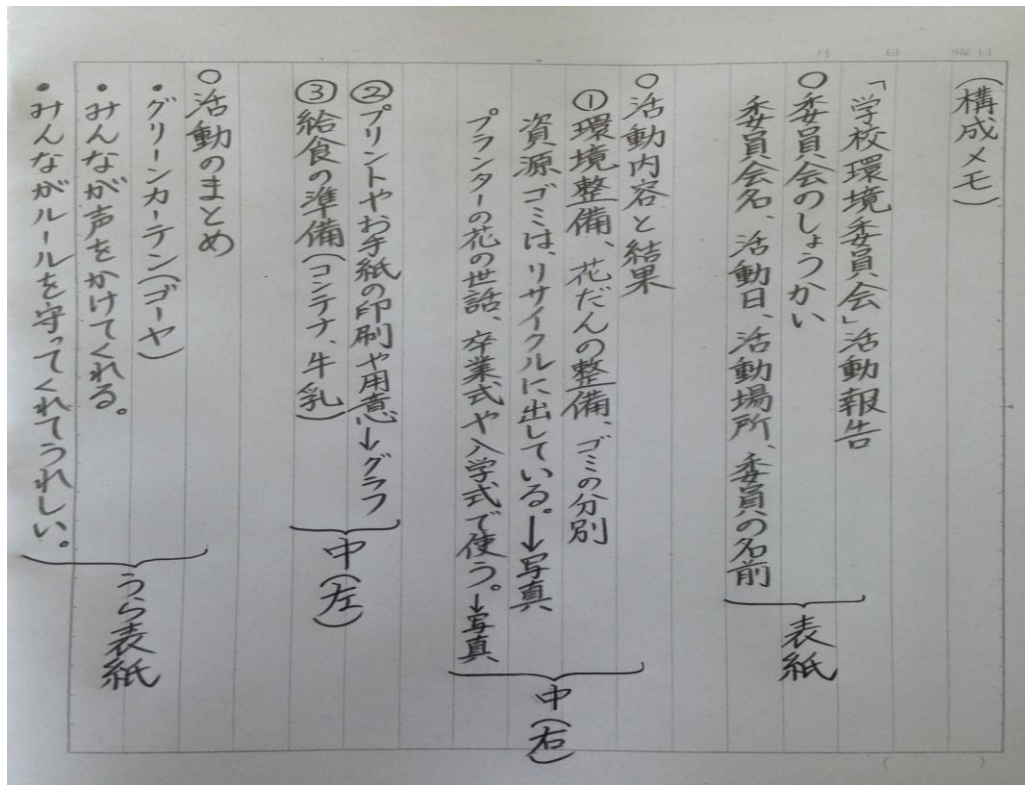
児童自ら主体的に活動するためには、「分かった」「できそう」「もっとやってみたい」という思いをもつこと、「できた」という実感、そして機を逃さない評価が重要になってくる。「分かった」（理解）→「やってみよう」（意欲）→「できた」（達成感）の学習の流れをスムーズにするためにA・Bワンセット方式の学習は効果的である。

そのためには、次時の学習に関する家庭学習を出すことによって、次の日の準備をし、児童のリーフレット作りに対する意欲を途切らすことがないように取り組んでいく。また、交流し合う場面では、共感できる場所や違いを出し合うことで、自分が考える割り付けや見出し、配置、資料で自分が所属する委員会の魅力や意義が伝わるのか考えさせるきっかけになるように仕組む。第二次の2時間目からは、構成メモを作成する。その際、本当にこれで4年生に自分の伝えたいことが伝わるのか、自分の委員会活動をしっかり振り返り、目的は何か、そのためにどんな活動をしているのか、どんな成果・結果があったのかなどを考えることで、改めて委員会の重要さに気付きながら4年生を意識してリーフレットを作り、所属する委員会の活動内容を伝える姿が主体的に活動する児童の姿だと考える。

4 単元の評価規準

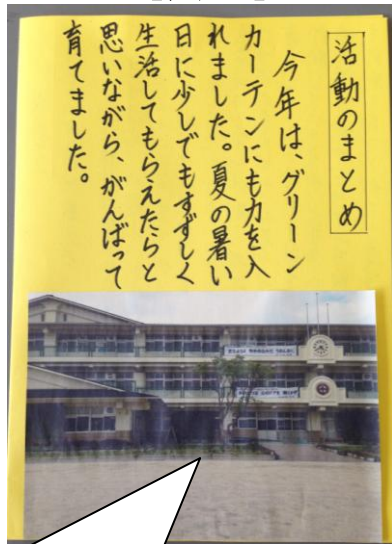
国語への 関心・意欲・態度	・これまでの経験を振り返りながら、必要な情報を整理して、分かりやすいリーフレットを作ろうとしている。
書く能力	・自分の考えが明確になるように活動の内容や結果、活動のまとめなど、リーフレットに必要な構成や配置の効果について考えている。 (イ) ・自分の考えが伝わるように、端的に記述する部分と取り上げて記述する部分とを区別して書いている。 (ウ)
言語についての 知識・理解・技能	・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解し、リーフレットの構成を考えて書いている。 イ(キ)

<言語活動のモデル「学校環境委員会リーフレット」の構成メモ>



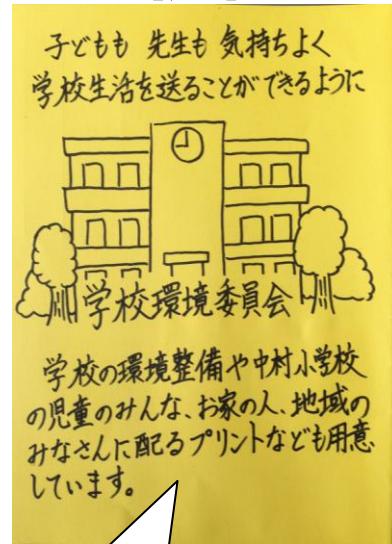
<言語活動のBADモデル「学校環境委員会リーフレット」>

【裏表紙】



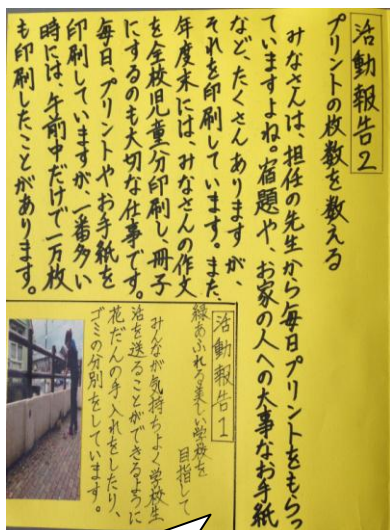
活動のまとめになっておらず、感想や構成メモに書かれている内容が記載されていない。また、写真を見ると、グリーンカーテンがメインになっていない。

【表紙】



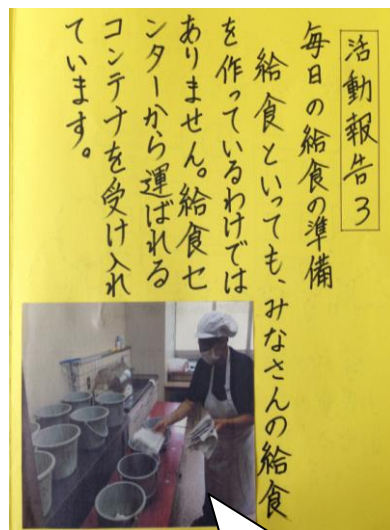
活動日・活動場所・委員の名前が記載されていない。また、色付けもなく、あまり目立たない。

【中 (左)】



一番伝えたい活動報告1の割り付けが小さく、文章量も一番少なくなっていて、活動内容がよく分からない。また、写真が活動報告と合っていない。

【中 (右)】



優先順位で言えば、3番目にあたる活動報告3の割り付けが一番大きく目立ってしまっている。また、写真が活動報告と合っていない。中(左)のはずが中(右)の位置になっている。

5 専科として

1学期は4年生の「みんなで新聞を作ろう(書く)」、2年生の「お手紙(読む)」、2学期は1年生の「かいがら(読む)」、6年生の「物語をつくろう(書く)」を中心に取り組みを進めてきた。3学期は5年生の「伝えよう委員会活動(書く)」、3年生の「モチモチの木(読む)」といったように「書く」・「読む」単元のバランスを考えて単元構想を作成した。その中で感じたことは、「書く」「読む」どちらの単元でも目的意識をもたせ、単元のゴールを明確にするこの重要さである。

今回、5年生の学習の導入ではBADモデルのリーフレットを提示して学習を進める。これまでの中村小の学習の流れであれば、GOODモデルを提示し、児童はそのモデルを見てゴールイメージをもつといったものであった。しかし、今回、リーフレットを作成するにあたっては、GOODモデルを示すと児童一人ひとりの工夫はあまり見られないのではないかと考えた。BADモデルであれば、「自分だったら、あそこを変えてこうしようかな。」というように、自分なりのリーフレットのイメージを頭の中で作り出し、GOODモデルの真似ではない、読み手を意識して自分で考え工夫したリーフレットを作り出すと思う。また、BADモデルを教師自身が作成することで、書き手の意図が伝わるリーフレットとはどのようなリーフレットか、そのことを児童に気付かせ、リーフレット作りに生かすことができるようにするにはどのような手立て・支援が必要か改めて考えるきっかけになる。

また、この単元の学習を通して、自分たちが作るリーフレットと世の中に出回っているリーフレットとの違いに目を向けさせ、書き手の目的や意図に応じて文章全体の構成の効果を考える必要性に気付かせたい。

T・Tの在り方については、毎時間の学習の展開を通して本時の学習の流れを共通理解し、机間指導の際、児童のかかわり合いの中で考えが広がったり深まるであろう児童の考えを拾い、そのことをもとに意図的に指名を行い、意見交流が活発になるように仕組んでいく。

6 単元構想図

単元を貫く言語活動

所属する委員会の活動を分かりやすくまとめ、自分の思いや考えを表現したリーフレットを作る。

◇学習の流れ

第一次

- 学習への意欲と見通しをもつ。
- ・昨年度、5年生に委員会活動を紹介してもらったことを想起し、リーフレットについて考える。
- ・単元のねらいを確かめる。

第二次

- リーフレットの特徴や形式を知る。
- ・委員会の紹介、活動の内容、活動のまとめなどを記載することをおさえる。
- リーフレット作りに必要なことをとらえる。
- ・4年生に一番伝えたいことをリーフレットで伝えるためには、どうすればよいか文章全体の構成の効果を考える。
- ・キャッチフレーズや見出し、写真やグラフなどの効果を考えて書く。
- ・内容の順序や写真の大きさ、資料の配置などの効果を考えて書く。
- ・構成メモをもとにリーフレットを作る。

第三次

- 完成したリーフレットをもとに、4年生に所属する委員会の活動を伝える。
- ・4年生に意見や感想を付箋に書いてもらい、交流する。
- 4年生からもらった付箋をもとに学習を振り返る。

単元で付けたい力

- ・リーフレットの形式を理解し、文章全体の構成の効果を考える力 【B 書くこと(イ)】
- ・読み手を意識して、事実と感想、意見などの記述の仕方を工夫して書く力 【B 書くこと(ウ)】

◇意識の流れ

【児童の実態】

事実と感想の違いを意識して資料を活用しながら文章を書くことに弱さが見られる。

- ・そういえば去年、5年生から委員会のことを紹介してもらったなあ。今度は、自分たちの番だ！
- ・この委員会に入ってもらいたいなあ。
- ・先生のリーフレットを見ても、何を一番伝えたいのか、よく分からないなあ。
- ・自分が作る時は、こうしようかな。

- ・この活動が私の委員会のメインだから、写真やグラフを入れて詳しく書こう。
- ・所属する委員会のキャッチフレーズは、あの活動のことをもとに考えよう。もう1つの活動は簡単に書こう。
- ・この割り付けや構成で、委員会の魅力や意義が4年生に伝わるかなあ。
- ・委員会活動をして、自分が変わったなあと思ったところや気付いたことも入れて書くと4年生に伝わるね。ここは、詳しく書こうかな。

- ・来年、この委員会に入ってくれるかなあ。
- ・自分の思いが伝わったぞ。
- ・今度、リーフレットを作る時は、このことに気を付けて作ってみよう。

7 指導計画及び評価計画（全8時間）

	時	学習活動	主な評価規準
第一次	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">リーフレットの問題点を明らかにしよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が作成したBADモデルのリーフレットをもとにリーフレットについて考える。 ・単元の流れを見通す。 	1【関】「リーフレットで伝えようぼくたち・わたしたちの委員会活動」というめあてに関心をもち、これからの学習に意欲的に取り組もうとしている。 （発言、行動観察、ノート）
	2	<div style="text-align: center;">A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝えるために、リーフレットの特徴をつかもう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの形式や特徴をつかむ。 	2【書】4年生に所属する委員会の活動を伝えるためにリーフレットの特徴や形式を理解している。 （ノート、発言） 3【書】伝えたいことの内容を明確にして委員会の活動内容の選択や順序を考えている。 （ワークシート、発言）
第二次	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝えるために、分かりやすいリーフレットについて考えよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手に分かりやすいリーフレットは、どのようなリーフレットなのかを考える。（割り付け、キャッチフレーズ、見出し、資料等） 	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝えるために、分かりやすいリーフレットについて考えよう。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝わるように、リーフレットの構成や割り付けを考えよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手を意識して下書きをする。（割り付け、キャッチフレーズ、見出し、資料等）
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝えるために、分かりやすいリーフレットについて考えよう。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝わるように、リーフレットの下書きを仕上げよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手を意識して下書きを仕上げる。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝えるために、分かりやすいリーフレットについて考えよう。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4年生に伝わるように、とっておきのリーフレットを完成させよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・清書し、リーフレットを完成させる。（色付け、推敲等）
第三次	8	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">それぞれの委員会活動を4年生に伝えよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・完成したリーフレットをもとに、それぞれの委員会活動を4年生に伝える。 	4【関】4年生に所属する委員会の活動を意欲的に伝えようとしている。 （行動観察）

8 学習の展開

第一次 1時間目 (1/8) 本時

(1) 目標 「リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動」というめあてに関心を持ち、これからの学習の見通しをもつことができる。

(2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>教師のモデルのリーフレットを見る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">リーフレットの問題点を明らかにしよう。</div>	<p>○教材名を示し、4年生の時に5年生に委員会活動を紹介してもらったことを想起させる。</p> <p>○リーフレットの役目、効果を確認する。</p> <p>○教師が紹介する委員会の構成メモとモデルのリーフレットが載っている資料を配布する。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">自力解決の場</div> <p>(2) リーフレットを見て気付いたことをリーフレットに書き込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前、作ったリーフレットとは少し違うなあ。 ・何を一番伝えたいのか、よく分からないなあ。 ・一番伝えたいことにぱっと目が行かないなあ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">かかわり合う授業</div> <p>(3) 全体で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことは、目立つ位置にもってきた方がいいね。 ・活動内容は、もっと詳しく書くといいね。 ・読み手のことを考えると、割り付けや配置は大切だね。 <p>3 学習の流れをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・去年、5年生にしてもらったことを今度は、自分たちがするんだね。 <p>4 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生に委員会のことが伝わるような分かりやすいリーフレットを作るぞ。 ・分かりやすく書けるかな。 ・委員会のことをしっかり振り返ろう。 	<p>※「構成メモと見比べて何か気付くことはない?」「先生が紹介した委員会で一番伝えなかったことは何?」「さっき話したリーフレットの効果はある?」と尋ね、違いが気付けるように支援する。</p> <p>○内容や書き方について自由に書かせる。</p> <p>○リーフレットを作るにあたって、4年生に所属する委員会のことを分かりやすく伝えるという単元のめあてを明確にする。</p> <p>○国語日記として、ノートに今日のめあての振り返りを書かせる。</p> <p>☆「リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動」というめあてに関心を持ち、これからの学習に意欲的に取り組もうとしている。【関】(発言、行動観察、ノート)</p>
<p>5 次時の学習について知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">家庭学習のサイクル化</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>家庭学習</p> <p>教科書P196・197の石川さんのリーフレットには、どんなことが書かれているのか意識して読んでくる。</p> </div>	<p>○次時は、リーフレットの形式や特徴について学習することを知らせる。</p>

(3) 評価規準

B 概ね満足できる状況

- ◆「リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動」というめあてに関心を持ち、意欲的に取り組もうと考えている。

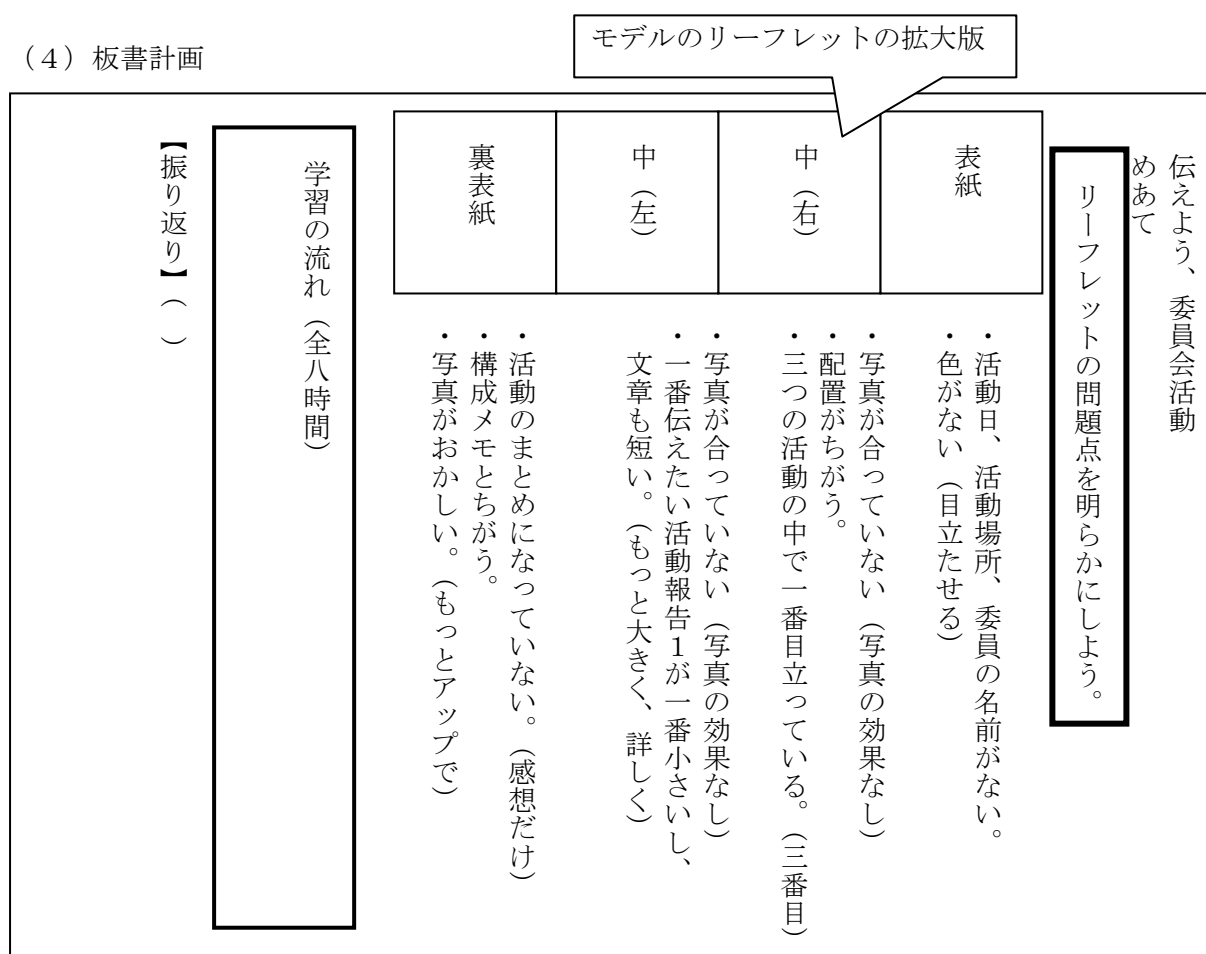
4年生に来年、自分が入っている〇〇委員会のよさ・がんばりを知ってもらって、この委員会に入ってもらえるように委員会のことを分かりやすくリーフレットにまとめて伝えたいです。

A 十分満足できる状況

- ◆「リーフレットで伝えよう ぼくたち・わたしたちの委員会活動」というめあてに関心を持ち、これまでの経験を振り返りながら意欲的に取り組もうと考えている。

ぼくは、4年生の時、5年生から委員会の紹介をしてもらって、前期に入る委員会を決めたので、今度は自分が4年生に来年、委員会を決める上で参考になるようなリーフレットを作りたいと思います。自分が所属する委員会の仕事をしっかり振り返り、リーフレットを作る時には、一番伝えたいことは詳しく書いて、グラフや写真も使って、仕事の内容が4年生に伝わるようにしていきたいです。

(4) 板書計画



第二次 1時間目 (2/8)

- (1) 目標 リーフレットの形式や特徴を理解し、リーフレット作りに必要なことをとらえることができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p>4年生に伝えるために</p> <p>リーフレットの特徴をつかもう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p> <p>○数名の国語日記を紹介し、意欲をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>(1) リーフレットには、どんなことが載っているのか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会や委員の名前が書かれているね。 ・写真や挿絵があるね。 ・活動報告や感想が書かれているね。 <p>自力解決の場</p> <p>(2) リーフレットを読み、石川さんが一番伝えたいことは何か考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どれが一番伝えたいことなのか。 ・活動報告1だと思ふな。 ・活動報告3だと思ふな。 ・活動のまとめだと思ふな。 <p>かかわり合う授業</p> <p>(3) ペア・全体で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動報告1だと思ふな。だって、割り付けも広いし、グラフがあつて分かりやすいし、最初に書かれているから。 ・活動報告3だと思ふな。だって、写真があつて分かりやすいから。 ・活動のまとめだと思ふな。だって、石川さんの気持ちが書かれているから。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことは、一番長く書いて、目立つようにすればいいね。 ・その他のことは、簡潔にまとめて書くといいね。 ・割り付けを考えないといけないね。 	<p>○教科書P196・197の石川さんのリーフレットの拡大版を提示する。</p> <p>○活動日、活動場所、委員の名前、活動内容、見出し、グラフ、写真などが載っていることを確認する。</p> <p>○一番伝えたいことをどのように書けばいいのか考えさせる。</p> <p>※4年の新聞の学習を想起させたり、どれが一番目立っているのかなどを尋ね個別に支援する。</p> <p>○読み手の読む順序を確かめ、一番伝えたいことをどこに割り振ればよいか考えさせる。また、写真やグラフなどの資料の効果についても考えさせる。</p> <p>○国語日記として、ノートに今日のためあての振り返りを書かせる。</p> <p>☆4年生に所属する委員会の活動を伝えるためにリーフレットの特徴や形式を理解している。 【書】(ノート、発言)</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習</p> <p>所属する委員会の活動で自分が一番伝えたいことは何か、なぜそのことを伝えたいのか、理由もノートに書いてくる。</p>	<p>○次時は、所属する委員会の活動で自分が一番伝えたいことは何か考えることを伝える。</p>

第二次 2時間目 (3/8)

- (1) 目標 リーフレットの特徴を意識し、伝えたいことの内容を明確にして委員会の活動内容の選択や順序を決めることができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p>4年生に伝えるために</p> <p>自分が一番伝えたいことについて考えよう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p> <p>○数名の国語日記を紹介し、意欲をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>(1) 構成メモに書く内容を確認する。</p> <p>自力解決の場合</p> <p>(2) 一番伝えたいことは何か、その理由も含めて構成メモを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何から書けばいいのかな。 ・家庭学習でしてきたことを生かせるね。 ・〇〇の活動を最初にもってこよう。 ・この活動を一番に選んだ理由は・・・。 <p>かかわり合う授業</p> <p>(3) 一番伝えたいことは何か、その理由を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことが僕と一緒だ。 ・所属する委員会は違うけど、一番に伝えたいこと理由は似ているな。 ・あの委員会のあの活動は、4年生に伝えるべきだね。 ・もう一度、自分の委員会活動を振り返ってみよう。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことをリーフレットにまとめて早く4年生に伝えたいな。 ・全体交流の中で、一番伝えたいことについて、しっかり振り返ることができた。 ・どの委員会も学校の役に立っていることが改めて分かった。 	<p>○「石川さんの構成メモ」を参照して、①委員会の紹介、②活動内容と結果、③活動のまとめの3つの内容を書くことを伝える</p> <p>※順序に迷っている児童には、一番がんばってやっている活動は何か、みんなのためになっている活動は何か尋ね個別に支援する。</p> <p>○一番伝えたいこと・所属する委員会が同じ児童を意図的に指名し、なぜその活動を一番に選んだのか理由を発表させ、リーフレットに載せる活動内容、その時の気持ちを改めて思い出させる。</p> <p>○話し合う時に共感できるように広げる。</p> <p>☆伝えたいことの内容を明確にして委員会の活動内容の選択や順序を考えている。</p> <p>【書】(ワークシート、発言)</p> <p>○国語日記として、ノートに今日のためあての振り返りを書かせる。</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習 石川さんのリーフレットを読んで どういうところが分かりやすいか ノートにまとめてくる。</p>	<p>○次時は、分かりやすいリーフレットとはどんなリーフレットなのか考えることを伝える。</p>

第二次 3時間目 (4/8)

- (1) 目標 分かりやすいリーフレットを作るためには、キャッチフレーズや見出しなどの言葉
を工夫すること、グラフや写真などの資料を用いることに気付くことができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p>4年生に伝えるために</p> <p>分かりやすいリーフレットについて考えよう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p> <p>○数名の国語日記を紹介し、意欲をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>かかわり合う授業</p> <p>(1) 教科書P196・197の石川さんのリーフレットには、どんなことが書かれているか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出しを付けて活動内容を書き、写真や挿絵を使っているね。 ・キャッチフレーズがあるね。 ・整理して委員会のことを紹介しているね。 ・グラフがあると、変化が分かりやすいね。 ・写真があると、活動の様子がよく伝わるね。また、色付けもされていて目立つね。 ・活動報告1が一番広く使っているね。 <p>自力解決の場</p> <p>(2) 活動内容に見出しをつけたり、キャッチフレーズを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうやって書けばいいのかな。 ・体育委員会は体を動かすから、健康についてのキャッチフレーズにしよう。 ・保健委員会で劇を披露したから、見出しは劇の題名にしよう。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇君のキャッチフレーズ、いいね。 ・そういう見出しを〇〇さんは付けたのか。分かりやすいリーフレットになりそうだね。 	<p>○家庭学習をもとに、気付いたことを自由に発言させる。</p> <p>○報告したい順序によって、文章量に差があることや割り付けが変わっていることに気付かせる。</p> <p>○リード文や見出し、キャッチフレーズがあることに気付かせる。</p> <p>○構成メモをもとにして考えさせる。</p> <p>※委員会でどんな活動をしているのか尋ね、活動内容と見出しに関係があることに気付かせる。</p> <p>☆表現の効果を考えて、4年生の関心を喚起するようなキャッチフレーズや見出しをつけている。 【書】(ノート、発言)</p> <p>○今日学習したことをもとに、感想を交流する。</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習 書こうとする活動内容をそれぞれどの面、どの位置に書くのか割り付けを考えて用紙に書いてくる。</p>	<p>○次時は、構成メモをもとにリーフレットの構成や割り付けについて考えることを伝える。</p> <p>○実物のリーフレットと同じ大きさの紙を配布する。</p>

第二次 4時間目 (5/8)

- (1) 目標 読み手が分かりやすいように、構成や割り付けを考えながらリーフレットを書くことができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p>4年生に伝わるように</p> <p>リーフレットの構成や割り付けを考えよう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>(1) リーフレットの形式、特徴、分かりやすいリーフレットについて確認する。</p> <p>自力解決の場</p> <p>(2) リーフレットの下書きをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨日、家で考えてきたことを生かすぞ。 ・一番伝えたいことは目立つここに配置しよう。 ・表紙に委員会名を目立つように、キャッチフレーズとリード文はここにしよう。 ・リード文は、どんな活動をしているのかを短く一文で表すと分かりやすいね。 ・どうやって書けばいいのかな？ ・一番伝えたいことは文章量も多くし、資料も使うから、割り付けは広くしよう。 ・キャッチフレーズや活動内容の見出しは、昨日学習してあるからノートを見よう。 ・活動報告には、最初どんな活動をしているのかを書くといいね。また、具体的な数字も入れるといいね。 <p>かかわり合う授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちは、こんな風に見えるのか。 ・このことは、写真の方が分かりやすいかもしれないよ。 ・〇〇君の書き方を参考にしよう。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生に伝わるように、一番伝えたいことの割り付けを考えることができたぞ。 ・4年生に伝わるように使う資料や配置について考えることができたよ。 	<p>○キャッチフレーズや見出し、リード文、グラフや写真などの資料を入れることを確認する。</p> <p>○リーフレットの折り方(表紙・中表紙・裏表紙)を確認した後、一番伝えたいことを先に考えさせる。</p> <p>○表紙には、キャッチフレーズ・委員会名・リード文・活動日・活動場所・委員の名前を書くことを確認する。</p> <p>○リード文は、どんな活動をしているのかを短く一文で表すように声をかける。</p> <p>※どのように書けばいいのかわからない児童には、石川さんのリーフレットを参考にさせ、表紙・中表紙・裏表紙を確認させた後、一番伝えたいことをどこに書くのか、どれだけ書くのか、配置・割り付けについて個別に支援する。</p> <p>○キャッチフレーズは、あとで変更しても構わないことを伝える。</p> <p>○所属する委員会が同じ児童同士で下書きを見合い、改善する部分はないか助言し合う。</p> <p>☆読み手に分かりやすいリーフレットの構成や割り付けを考えている。</p> <p>【書】(リーフレット)</p> <p>○今日学習したことをもとに、感想を交流する。</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習 一番伝えたい活動報告の下書きを仕上げてくる。</p>	<p>○次時も、リーフレットの下書きに取り組むことを伝える。</p> <p>○グラフの活用を考えている児童は、大体の内容をノートにまとめてくるように伝える。</p>

第二次 5時間目 (6/8)

- (1) 目標 読み手が分かりやすいように、割り付けやキャッチフレーズ、見出しや資料のことも考えながらリーフレットを書くことができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p>4年生に伝わるように</p> <p>リーフレットの下書きを仕上げよう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>(1) リーフレットの形式、特徴、分かりやすいリーフレットについて確認する。</p> <p>自力解決の場</p> <p>(2) リーフレットの下書きをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出しは、本文より少し大きな字で書くといいね。 ・リード文は、どんな活動をしているのかを短く一文で表すと分かりやすいね。 ・この数の変化を折れ線グラフに表すぞ。 ・この数の違いを棒グラフに表すぞ。 ・委員会名は大きく目立たせよう。 ・これで伝わるかなあ。 ・写真の大きさは、これぐらいが見やすいかな。 ・一番伝えたいことを大きく目立たせよう。 ・活動のまとめには、活動してよかったこと・感じたことや考えたこと・今後の課題も入れると4年生に伝わるね。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう完成間近だ。伝えるのが楽しみだ。 ・4年生に伝わるように、資料(写真、グラフ)もつけることができたぞ。 ・明日は色付けをしてもっと目立たせよう。 	<p>○キャッチフレーズや見出し、リード文、グラフや写真などの資料を入れることを確認する。</p> <p>○表紙には、キャッチフレーズ・委員会名・リード文・活動日・活動場所・委員の名前を書くことを確認する。</p> <p>○リード文は、どんな活動をしているのかを短く一文で表すように声をかける。</p> <p>○グラフを活用する児童には、方眼用紙を配布し、それに記入した後、切り取ってリーフレットに貼り付けさせる。</p> <p>○どれぐらいの大きさの写真が必要かサイズを決めるように伝える。</p> <p>※一番伝えたいことが伝わるかどうか悩んでいる児童には、作業が速い児童や同じ委員会に所属する児童に読んでもらい助言させ、改善点があれば改善させる。</p> <p>☆4年生に所属する委員会の活動が伝わるように、簡単に書く部分と詳しく書く部分を区別して書いている。 【書】(リーフレット)</p> <p>☆文や文章には、いろいろな構成があることに気づき、リーフレットの構成を考えて書いている。 【言】(リーフレット)</p> <p>○国語日記として、ノートに今日のめあての振り返りを書かせる。</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習 リーフレットを読み返し、誤字・脱字や読みづらい・分かりづらいところはないかチェックしてくる。</p>	<p>○次時はリーフレットを完成させることを伝える。</p> <p>○訂正・修正するところは、家で行うように伝える。</p>

第二次 6時間目 (7/8)

- (1) 目標 読み手が分かりやすいように、事実と感想などの違いを意識しながらリーフレットを書くことができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p>4年生に伝わるように</p> <p>とっておきのリーフレットを完成させよう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p> <p>○数名の国語日記を紹介し、意欲をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>(1) リーフレットの形式、特徴、分かりやすいリーフレットについて確認する。</p> <p>自力解決の場</p> <p>(2) リーフレットを完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この言葉(数字)が一番伝えたいことの中で大事だから、太い字で色も付けて目立たせよう。 ・どこに色を付けたらいいのかな。 ・やった。完成したぞ! ・これなら、一番伝えたいことが何か4年生に伝わるはずだ。 ・他の人は、どんなリーフレットを作ったのかな。 <p>かかわり合う授業</p> <p>(3) 同じ委員会で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことが私と同じだ。 ・僕と一番伝えたいことが違うね。 ・このキャッチフレーズ、いいね。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の納得のいくリーフレットができた。 ・4年生を意識して作ることができた。 ・他の委員会の人のリーフレットも読んでみたい。 ・早く4年生に伝えたいな。 	<p>○キャッチフレーズや見出し、リード文、グラフや写真などの資料を入れることを確認する。また、表紙には、キャッチフレーズ・委員会名・リード文・活動日・活動場所・委員の名前を書くことを確認する。</p> <p>○一番伝えたいところは、一番目立ち、文章量も他より多く、詳しく書かれていることを確認する。</p> <p>※一番伝えたいことは何か尋ね、それに関わる言葉や数字を大きくしたり色を変えてみたりするように支援する。</p> <p>☆4年生に伝わるように、事実と感想などの違いを意識しながら書いている。</p> <p>【書】(リーフレット)</p> <p>☆文や文章には、いろいろな構成があることに気づき、リーフレットの構成を考えて書いている。</p> <p>【言】(リーフレット)</p> <p>○所属する委員会が同じ児童同士でリーフレットを読み合い、活動の内容や結果が伝わるように書けているか確かめ合わせる。また、よいところを見つけて感想を伝え合わせる。</p> <p>○今日学習したことをもとに、感想を交流する。</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習</p> <p>4年生に伝わるように、完成したリーフレットを使って活動報告の練習をしてくる。</p>	<p>○次時は、完成したリーフレットをもとにそれぞれの委員会活動を4年生に伝えることを伝える。</p>

第三次 1時間目 (8/8)

- (1) 目標 完成したリーフレットをもとに、所属する委員会のことを4年生に伝えることができる。
- (2) 展開

主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <p>思考したくなる課題設定</p> <p style="text-align: center;">それぞれの委員会活動を4年生に伝えよう。</p>	<p>○単元のゴールイメージを共有し、本時へ向けて目的意識をもたせる。</p>
<p>2 課題を解決する。</p> <p>(1) 交流の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私のリーフレットを読んで、4年生はどう思うのかな。 ・4年生に一番伝えたいことが伝わるかな。 <p>かかわり合う授業</p> <p>(2) 4年生と交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇委員会の活動内容が詳しく知れた。 ・あの委員会は、そんな活動もしていたのか。 ・あのリーフレット、見やすいな。 ・あのキャッチフレーズ、さすが5年生だな。 ・〇〇さんは、委員会の中であのことを一番伝えなかったのか。 ・来年、あの委員会に入ろうかな。 ・来年は、自分たちが紹介する番だな。 <p>3 今日の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい報告にするために、一番伝えたいことや必要な資料を考えてリーフレットを作ることができた。 ・更に良くするために、今度作る時は図表を入れて変化が一目で分かるようにしたい。そのために、日々意識して委員会の活動に取り組んでいきたい。 ・別のリーフレットも作ってみたいな。 	<p>○交流の仕方を説明する。</p> <p>○4年生には紹介してくれたことに対して、感想や分かったことなどを返していくことを意識させる。</p> <p>○5年生には、4年生からの感想をもとに本時の最後に学習の振り返りをすることを伝える。</p> <p>☆4年生に所属する委員会の活動を意欲的に伝えようとしている。 【関】(行動観察)</p> <p>○国語日記としてリーフレット作りの学習の振り返りをする。また、更に良くするために、どうしたらよいかも考えさせる。</p>
<p>4 次時の学習について知る。</p> <p>家庭学習のサイクル化</p> <p>家庭学習 作成したリーフレットを家に持って帰り、リーフレットをもとにお家人に所属する委員会を紹介してくる。</p>	<p>○今回付けた力の上に更に積み重ねていくことを確認し合う。</p> <p>○作成したリーフレットは、しばらく4年生のホールに展示しておき、委員会を決める時の参考にしてもらうことを伝える。</p>